賛助会員活動報告

賛助会員の社会貢献活動への取り組みの一部をご紹介します。

183 株式会社ロッテ

184 株式会社ヤクルト本社

ぺんてる株式会社

185 日本ハム株式会社グループ

株式会社大丸松坂屋百貨店

株式会社東急百貨店

ジャパンネットワークシステム株式会社

株式会社ロッテ

【担当者連絡先】担当部署:広報室

住 所:〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-20-1

電 話:03-5388-5617

http://www.lotte.co.jp/

社会貢献活動実施状況

(1)健康・咀嚼

社会福祉の増進や、歯の健康を守るための理解促進の活動に取り組んでいます。6月1日はガムの日運動、しっかり噛んで健康家族・チューイングコンテスト、健康ガムカムダンベル体操、市民健康講座、8020運動、ベストスマイル・オブ・ザ・イヤー、咀嚼と健康ファミリーフォーラム、NHK チャリティーステージ、ピンクリボン運動

(2)自然•環境

企業市民としての責務を果たすべく、自然・環境保護活動に取り組んでいます。コアラ基金、こどもエコクラブ、「NOポイ捨て」運動、エコ包装、エコ商品、工場物流の取り組み

(3)交流

国際的な交流や、産学との交流を通じて、社会を豊かにする活動に取り組んでいます。財団法人ロッテ国際奨学財団、世界カカオ財団(WCF)、ガーナ基金、ジョイセフ活動支援

(4)教育支援

未来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、青少年の育成に取り組んでいます。ロッテ日韓高校生文化交流支援、日本・ガーナ国際文化交流活動、ディベート甲子園、お菓子の商品開発プロジェクト、大学とのマーケティング共同研究、ベルマーク運動、全国小中学校・PTA新聞コンクール、ロッテ学級の話題、チョコレート教室、チューインガム教室、工場見学

(5)スポーツ・文化

ラウベーン とは 豊かな社会を実現するため、スポーツ・文化の発展や向上に寄与する活動に 取り組んでいます。日本オリンピック委員会(JOC)オフィシャルバートナー、障 害者アルベンスキー、NHK 福祉大相撲、「歌のあるガム」プロジェクト、美術・ 写真大賞

(6)地域

地域社会との交流を通じて、地域との共生を目指し、各事業所において地域 貢献活動に取り組んでいます。工場の夏祭り、交通安全推進活動への協力(交 通安全標語入り「注意んガム」の配布など)

社会貢献に対する基本理念

ロッテは、「社会との共生」をテーマに、社会貢献活動に 努めています。

活動にあたっては、事業活動に関連する分野や、特に社会的要請の高いものから6つの領域を選び、合致する活動に優先して取り組むこととしています。

2009年(1月から12月)の活動より



「NOポイ捨て」運動 主催者:日本チューインガム協会 期間:通年

ガムを噛む効果が見直される一方、なかなかなくならないのがガムのポイ捨て。 日本チューインガム協会、地方公共団体、各地域のボランティア清掃グループとともに、マナーの重要性を一人でも多くの方に見つめ直してもらおうと"ガムのポイ捨て防止"の啓発運動および清掃活動を展開しています。



しっかり噛んで健康家族 主催者:NHK文化センター、 NHK各放送局

期 間:年間16会場 噛むことの大切さをより多くの方々に 知っていただこうと、NHK 文化センターと各地の NHK 放送局の主催、日本 樹 大医師会ほかの協力により、全国規模で展開しているイベント「しっかり噛ん

で健康家族」に協賛しています。

社会貢献活動実施状況

(1)科学技術の促進協力

腸内フローラシンポジウムの開催、乳酸菌研究会の運営

(2)健康情報の提供

健康情報誌「ヘルシスト」の発行、健康情報のビデオ貸し出し

(3)環境保全活動

ヤクルトA&G水浄化システムの普及

(4)地域社会活動

ヤクルトレディによる独居老人訪問(愛の訪問活動)、工場見学の受 け入れと工場祭の実施

(5)スポーツ・文化振興

東京ヤクルトスワローズ野球教室の開催、世界水泳選手権への協賛

社会貢献に対する基本理念

当社は、「生命科学の追究を基盤として、世界の人々の 健康で楽しい生活づくりに貢献する」ことを企業理念 に掲げています。これを実践するために、当社は、本業に 加えて、科学技術の促進協力、健康情報の提供、環境保 全活動、地域社会活動、スポーツ・文化振興など、人は もちろん地球も健康にするためのさまざまな社会貢献 活動を実施しています。

2009年(1月から12月)の活動より



愛の訪問活動 主催者:各地域のヤクルト販売会社 期 間:通年

ヤクルトレディが商品をお届けしなが ら、独り暮らしのお年寄りの安否を確認 したり、話し相手になるという活動を 1972年から行っています。2009年3 日末現在 全国160の自治休より要請 を受け、約3.700人のヤクルトレディが 約4万8,000人のお年寄りのお宅を訪 問しています。



東京ヤクルトスワローズ野球教室 主催者:ヤクルトスワローズ後援会 期 間:地域により異なる

プロ野球選手との交流を通して、全国 の子どもたちにスポーツの楽しさ、健康 の素晴らしさを知ってもらおうと、1976 年から「東京ヤクルトスワローズ野球教 室 |を開催しています。全国13ヵ所で 約1.500人の子どもたちが参加してい ます。(2009年度実績)

185

社会貢献活動実施状況

ぺんてる株式会社

住 所:〒103-8538 東京都中央区日本橋小網町7-2

【担当者連絡先】担当部署:商事部

電 話:03-5695-7296 http://www.pentel.co.ip/

(1)文具を通じて文化の育成

<世界児童画展>1970年大阪万国博覧会会場で開催された第1 回以来、財団法人美育文化協会主催の「世界児童画展」に協賛して います。同展には世界40カ国、20万点を超える作品の応募があり

<写生会>毎年、全国各地で開催される写生会に協賛・協力をして います。

(2)環境教育プログラム

<子どもたちに環境保護の大切さを教える>世界自然保護基金 (WWF)の協力のもと、環境・社会活動と次世代育成活動が連携し た環境教育プログラム、地球温暖化をテーマにした小学4~6年の 総合学習教材『ホッキョクグマが泣いている…』を作成しました。

(3)地域とともに

<工場見学>オフィスや工場近隣の小学校で、文具を通じて子ども たちや地域の皆様との交流を図るために、工場見学を実施していま す。

社会貢献に対する基本理念

- ・広く社会とのコミュニケーションを行い、企業情報を公正に開示 します。
- ・環境問題への取り組みは人類共通の課題であり、企業の存在と 活動に必須の要件であることを認識し、自主的、積極的に行動し ます。
- ・品質、環境、安全性や個人情報・顧客情報の保護に十分配慮して 社会的に有用な製品を開発、提供し、消費者・顧客の満足と信頼
- ・「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動を行います。
- ・公正、透明、自由な競争ならびに適正な取引を行うこと。また、政 治、行政との健全かつ正常な関係を保ちます。

2009年(1月から12月)の活動より



写牛会 主催者:横浜市PTA連絡協議会他 期 間:4月25日ほか

毎年、全国各地で開催される写生会に 協賛・協力をしており、50ヵ所以上の 実績をあげました。学校の授業と違い、 自由に、気軽に楽しめるのが魅力で、提 出された作品は審査のうえ各賞が決定 され、駅や市役所など所定の場所に掲 示されます。



世界児童画展

主催者:財団法人美育文化協会 期 間:6月~10月

子どもたちの感性と理性の調和のとれ た成長を願い、造形文化への支援と、 国際相互理解を目的として開催され、 2009年で第40回とかりました。国内外 あわせて20万点を超える応募があり 表彰式では総理大臣賞をはじめ、各賞 に輝いた児童及び保護者の笑顔が素 かでした。

日本ハム株式会社グループ

日本八厶北海道販売株式会社 日本八厶東販売株式会社 日本八厶西販売株式会社 南日本八厶株式会社 http://www.nipponham.co.jp/

社会貢献活動実施状況

(1)食育活動

全国各地で出前食育教室、さまざまな料理教室、オープンファクト リー、工場見学などを実施し五感体験を通じた食育活動を推進

(2)スポーツ振興

「北海道日本ハムファイターズ」と「セレッソ大阪」の運営に参画し、 スポーツ文化の振興と普及に寄与。

また、数々のスポーツイベントを主催・協賛し、青少年の健康づくり を積極的にバックアップ

(3)環境への取り組み

環境・安全に配慮した商品やサービスの開発、省エネ・省資源・環境 負荷低減を実施。また、従業員全員が強い意識を持って、あらゆる事 業分野の業務において環境保全を実施

(4)地域貢献

日本ハムグループでは各工場で毎年工場祭りを開催し、地域の方々 との交流活動を行っている。また、工場周辺地域の清掃活動も積極 的に実施

社会貢献に対する基本理念

日本ハムグループは、「「食べる喜び」を基本のテーマとし、時代を画 する文化を創造し、社会に貢献する」事を企業理念に掲げています。 「食べる喜び」とは、人々に「食」を通しておいしさの感動と健康の 喜びをもたらすことで、人々の生活の原点であると考えており、私 達日本ハムグループで働くすべての従業員が、この「食べる喜び」 の実現にチャレンジし続けています。私たちの暮らしを支える健康 な身体と心、豊かな地域社会、これらの要素を地球環境と等しく大 切にしていくため、環境活動への取り組みはもちろんのこと食育活 動・スポーツ振興などを通じた地域貢献・社会貢献活動に積極的 に取り組んでいます。

2009年(1月から12月)の活動より



食育活動 主催者:日本ハムグループ 期 間:通年

小・中学校に対する食育教室を実施し、 授業の中で朝食がいかに大切かを学び、 またウィンナーを手作りする事で、食品 製造に関わる人々の思いに触れ、子ど もたちが積極的に朝食をとる姿勢を推 進しています。その他、親子で体験する 野菜収穫体験や料理教室などを実施 しています。



スポーツ振興

主催者:日本ハムグループ及びプロ 野球「北海道日本ハムファイターズ」 Jリーグ「セレッソ大阪」 期 間:地域により異なる

野球やサッカー教室では 技術を教え るだけではなく子どもたちやその保護者 の方々にスポーツを楽しむためには食 事がいかに大切かを理解していただく 栄養講習会も実施しています。また、小 学生の野球大会やサッカー大会をサ ポート。さらには、ユニセフマラソンなど 市民スポーツも支援しています。

■下記の3社も賛助会員になっていただいております。

株式会社大丸松坂屋百貨店

【担当者連絡先】

担当部署:法人外商統括部 住所:〒104-8163 東京都中央区銀座6-11-19 電話:03-3575-8336

株式会社東急百貨店

【担当者連絡先】

担当部署:法人外商事業部 住所: 〒150-8019 東京都渋谷区松濤 1-5-3 電話:03-3477-9737

ジャパンネットワークシステム株式会社

【担当者連絡先】

担当部署:経営企画本部 住所:〒110-0015 東京都台東区東上野2-24-1 電話:03-5818-7743 http://www.i-net-svs.co.ip/

替助会員活動報告 2009年 社会貢献活動年間報告書 All Japan Organization of Social Contribution 2009